

6月も役立つ講座がいろいろ!

シングルマザーの会

◆6月2日(日) 13:30~15:30
 場所: 参画センター 相談室
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)



子育ておしゃべりサロン

◆6月13日(木) 10:00~12:00
 場所: 参画センター 学習研修室1
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)



さんかく交流サロン

「花とハーブの寄せ植えを作ってみよう!」
 ◆6月20日(木) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室2
 定員: 先着10人 参加費: 1,000円



知ってる?

男女共同参画のキーワード

虐待防止法改正法案

テレビなどで放送された児童の虐待事件で、昨年3月に東京都目黒区で船戸結愛ちゃん=当時(5)、今年1月に千葉県野田市で栗原心愛さん=当時(10)=が相次いで死亡した。こういった事件を重く捉えて、5月28日衆院本会議で可決され、参院での審議を経て6月中旬に成立する見込み。罰則はないが、家庭内での体罰禁止や、しつけの在り方を見直す契機になりそうである。

改正案は、親や児童福祉施設長らがしつけとして子どもに体罰を加えることを禁止した。親が子どもを戒めることを認めた民法上の「懲戒権」についても、野党は早急な見直しを求めていたが、結局、来年4月に改正法が施行されてから2年をめどに見直しの検討を行うことになったようだ。

可決した改正案は、親権者や里親などによる体罰禁止を明文化した。児童相談所で一時保護など「介入」を担当する職員と保護者の相談など「支援」を担当する職員を分けて、介入機能を強化していく。そして、ちゅうちょなく一時保護に踏み切れるように、大幅に増員して必要な専門人材を配置するとしている。

就労応援講座

◆6月7日(金) 10:00~15:00

* 上記時間帯でご希望の時間をお知らせください。
 「自分の職業興味検査をしてみよう!」
 ~仕事さがしは自分さがしから~

講師: 常井廣美(キャリアコンサルタント・参画センター相談員)
 定員: 先着10人

◆7月1日(月) 13:30~15:00

「採用につながる応募書類の書き方・面接講座」

講師: 森井久美子(キャリアコンサルタント・参画センター相談員)

* 各講座とも
 参加費: 無料
 託児: あり(6ヶ月~就学前まで・1週間前までに要予約)



市民企画講座

「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」
 祈念 講演と映画のつどい

◆6月23日(日) 13:00~16:00

場所: 参画センター学習研修室1・2・3

定員: 100人 参加費: 無料

託児: あり、無料(1週間前までに要予約)

企画: ハンセン病問題を考える市民の会



また、修正案では、「児童虐待の再発を防止するため、医学的または心理学的知見に基づく指導を行うよう努める」となった。義務から努力義務に後退した形だが、「法律に盛り込まれれば、一歩踏み込んだ対応につながる」と期待されている。児相で子どもの対応に当たる児童福祉司についても、人口や対応件数を考えて、重い負担にならないような体制にしていこうとなった。

さらに、学校や教育委員会、児童福祉施設の職員に守秘義務を課し、DV対応機関との連携も強める。子どもが転居しても切れ目のない支援を続けていき、転居した先の児相や関係機関とも速やかに情報共有していくことも盛り込まれている。政府の改正法案、対応などで、虐待による子どもの不幸な死を無くしていくことがこれからの責務とされる。



(資料: 四国新聞、KYODO、朝日新聞など)

5月の行事から

5/22

やさしい英語で男女共同参画を学ぶ講座 — 地域で出会う 外国の方とコミュニケーション

参加者数: 21人 場所: 学習研修室3 講師: 黒川雅代さん、湯井克子さん(高松トーストマスターズクラブ)

今年、瀬戸内国際芸術祭が始まったこともあり、香川県にもたくさんの外国人観光客が来られる。町で外国人に道などを聞かれた際にも、きちんと英語で会話ができるようになる、が今回のテーマ。「自己紹介と世間話」を主テーマに、ワークシート4枚、ロールプレイングカードを使って学んだ。(参加者の感想)「英語を話すチャンスがないので、少しでも話せて良かった」「英語と日本語の両方を話してくださったので、わかりやすかった。また参加したい」

「コミュニケーションのきっかけができて良かった。なかなか英語を使うことがないので、忘れてしまう」「会話が続けられないのが悩みだったので、続けていくアドバイスがもらえて良かった」「今月のようなダイアログは大変勉強になるので続けて欲しい」「日常生活の中で、身の回りのことで使う英会話を教えていただきたいです。毎回勉強になり、楽しく参加させてもらっています」等。



5/16

さんかく交流サロン ぬり絵をしながら楽しいおしゃべり

参加者数: 4人 場所: 学習研修室2
 人物画と風景画を各1枚選んでもらい、好きな方を完成させた。参加者は少なかったが、集中してぬり絵をしながらのおしゃべりが楽しかった。(参加者の感想)「何10年かぶりのぬり絵で楽しい時間を過ごしました」「認知症予防に良いとのことなので、趣味の1つとして時々やってみようと思います」等。



5/23

第2回 転勤者とさぬき人のはじめまして講座 たかまつミライエ周辺の再発見! 散策しよう

参加者数: 9人
 最初に、大川原染色本舗さんに行き、その歴史や染色技術などについての話をお伺いした。戦争時には疎開して、かめの底に型紙を入れて空襲から守ったという話、実際に見た獅子舞で使う「ゆたん」や大漁旗に感動した。ちなみに、香川県は獅子舞王国と言われ獅子の数が日本一多いそうだ。
 昼食は、隠れ家的な四合院でゆっくり話をしながら交流を深めた。(参加者の感想)「歩いてみないとわからない街の魅了を楽しめた」「知らなかった場所が良かった」等



トピックス

2019高松市男女共同参画市民フェスティバル実行委員募集!

令和初めての年に、フェスティバル実行委員をしてみませんか?

高松市男女共同参画市民フェスティバルは、昭和49年に、「第1回婦人のつどい」として始まり、平成元年には「たかまつ女性のつどい」という名称に変わった。そして、平成9年に「高松市男女共同参画市民フェスティバル」という現在の名称になった。ここ3年間のテーマを見てみると、平成28年は「ひと・まち・未来を輝かそう!! ~みんな参画 みんないきいき~」、同29年は「輝かそう! ひと・まち・未来 ~次世代につなごう~」、同30年は「あなたが主役! 輝かそう! ひと・まち・未来」だった。

令和元年となった今年の市民フェスティバルは、新しい元号にちなみ、新しい時代を迎えるにふさわしいテーマで心新たにフェスティバルをみんなで作って

いきませんか。我こそはと思う方は、ぜひ実行委員になって、フェスティバルにご協力いただければと思います。

お申込み・お問合せは、高松市男女共同参画センターにお電話ください。お待ちしております。

TEL/087-833-2282



* 昨年のパネル展

* 昨年の勝間和代さんの講演会